



↑かき氷の早食いに参加したチビッコ。冷たいかき氷で痛くなった頭を押さえる

★ 夏まつりチビッコ広場 多彩な催しで会場沸かせる

8月23日、町総合体育館駐車場で、夏まつりチビッコ広場がありました。

子どもたちに夏祭りを通じて家族や友だちとの触れ合うことの大切さを学んでもらおうと、長島町商工会（古田義富会長）が企画し、今回で14回目の開催となりました。

焼きそばや綿菓子などのほか、射的や金魚すくいなどの屋台が軒を連ねた会場内は、1,500人程の親子連れでにぎわいました。

ステージ上では、かき氷の早食いなどが行われ、川添健町長が飛び入り参加しチビッコらと競い、来場者を沸かせました。祭りの最後は豪華賞品が当たるビンゴ大会で幕を閉じました。

大迫直人青年部長は「商工会は町民の皆さんに支えられている。少しでも恩返しができればと思います。開催した。来年も楽しみにして」と話しました。

★ ソフトボールで交流 雨で延期続いた対抗戦

雨で2日遅れの開会となった第9回自治公民館対抗ソフトボール大会が、8月20日から9月1日ありました。

A・B2つのランクに町内の28集落32チームが参加し、川床コミュニティ運動場と城川内運動場を会場に熱戦が繰り広げられました。

大会結果は次のとおりです。

Aランク [優勝] 薄井 A [準優勝] 火ノ浦

Bランク [優勝] 蔵之元 A [準優勝] 伊唐



↑白熱した決勝戦の様子



↑関係者を前にあいさつする長元組合同長

★ 水産の日で供養祭と豊漁祈願 航海の安全を永遠に

海難事故での犠牲者や魚類を供養する、魚類供養感謝祭・海難没者慰霊祭が、8月22日、薄井漁港でありました。

東町漁協（長元信男組合同長）の関係者ら約80人が出席し、献花や伝供のあと、導師の読経にあわせて焼香しました。

その後、豊漁祈願祭が行われ、魚類放流では関係者が1匹ずつ稚魚を海へ返しました。

長元信男組合同長は「美しい海を子どもたちへ残していくことが我々の使命。生き生きとした女性、活発な若者たちをサポートし、水産業の振興にまい進したい」とあいさつしました。